

『住まいの建築計画』第1版第1刷 正誤表
 本書において下記の誤りがございました。
 深くお詫びいたしますとともに、ここに訂正させていただきます。
 2022年9月 (株)学芸出版社

p11

a. ○坪を m² に換算するには？ ○坪 × 3.3

1間 = 6尺
 1坪 = 6尺 × 6尺

前ページ参照
 $6 \times \frac{10}{33} = \frac{60}{33} \text{ m}$

$1 \text{ 坪} = 6 \text{ 尺} \times 6 \text{ 尺} = \frac{60}{33} \times \frac{60}{33} = \frac{3,600}{1,089} = 3.3057848 \text{ m}^2$

b. ○m² を坪に換算するには？ ○m² × 0.3025

1坪 = $\frac{3,600}{1,089} \text{ m}^2$ (3.3m²) - 追加

1m² = $\frac{1,089}{3,600} = 0.3025 \text{ 坪}$

p14

木造建築物用の建材は尺貫法に沿ったサイズで販売されているので、コスト面でも効率的！

a. 柱の断面サイズ

- 3.5寸角の柱 : 105 × 105 mm
- 4寸角の柱 : 120 × 120 mm
- 5寸角の柱 : 150 × 150 mm

b. 板材のサイズ

さふるくぼん
 三六板 (3尺 × 6尺) : 910 × 1,820 mm

p69

子供の転落に注意！

a. 縦棧：縦棧の間隔は100mm以下

子供の頭が通り抜けない寸法



b. 横棧：子供がよじ登れないような工夫が必要

